

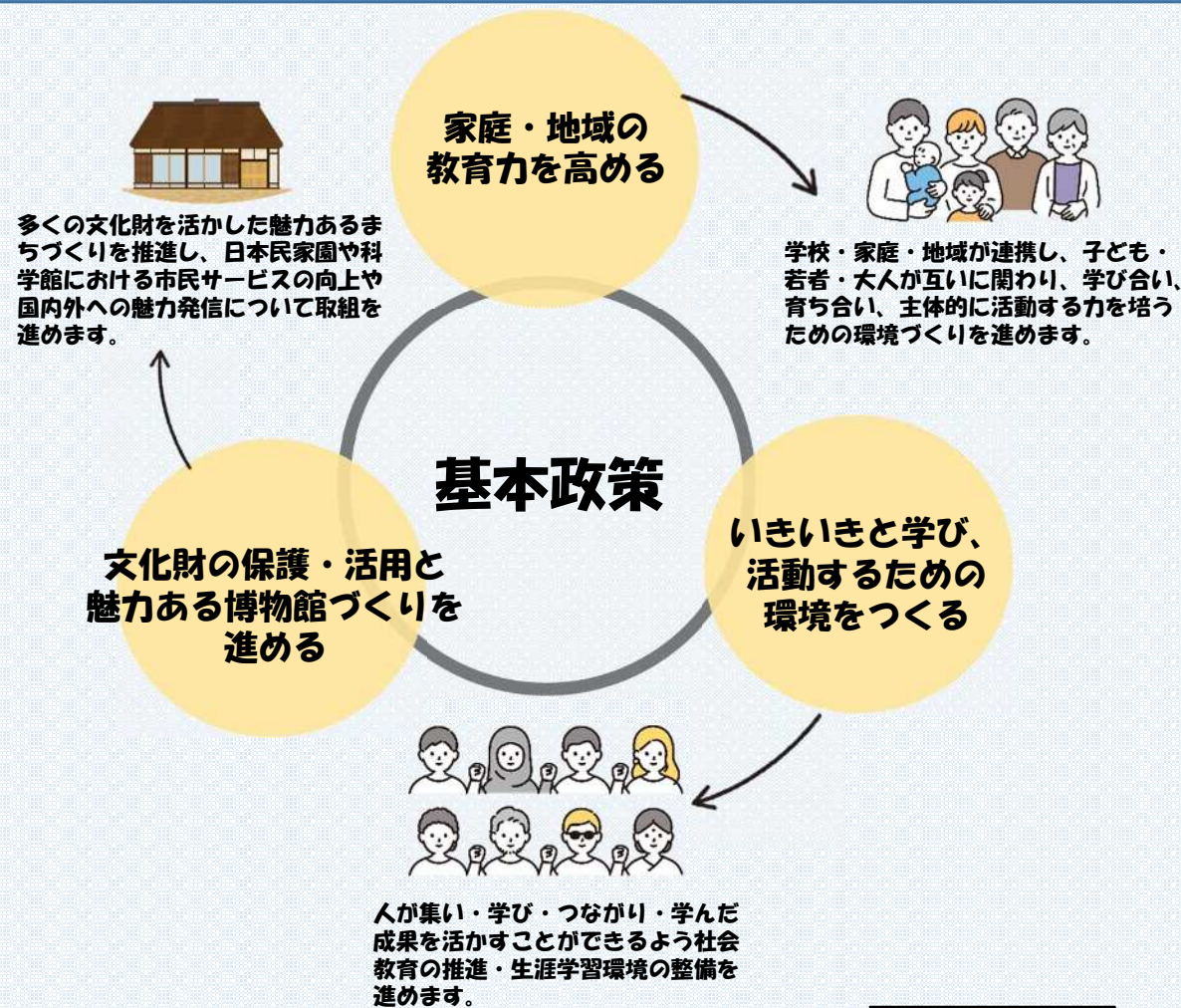
川崎市がめざす生涯学び続ける社会！

めざす社会像

民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自ら考え、学びを創造するとともに、多様性を認め合い、互いにつながり合い、共に高め合いながらその成果を地域に還元することのできる、持続可能な社会の実現をめざします。

基本方針

超高齢社会の到来を見据え、市民の暮らしの向上と地域社会の持続的発展のための学びを推進するため、10年後の未来に向けて「人生100年時代の生涯学習社会の実現～生涯を通じた学びと成長～」という理念を掲げ、総合的に施策を展開し、「人づくり」、「つながりづくり」、「地域づくり」の推進を図りながら、持続可能な地域づくりと安心して暮らし続けるしくみづくりを進めます。



川崎市の取組をもっと知りたい方へ

川崎市では、生涯学習推進活動方針を定め、「めざす社会像」の実現に向けて取組を進めています。ホームページからご覧いただくことが可能です。ぜひご覧ください。



【編集・企画】 令和4年度川崎市社会教育委員会議

【発行】 令和5年4月発行

【問い合わせ】 川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課

電話 044-200-3304

学び続けることで、未来を切り拓こう



市民のみなさまへ

今の社会は、急速な技術革新や気候変動、国際情勢の変動など、変化が激しく複雑さを増しており、将来の予測が困難な時代です。だからこそ、多様な人と交流し、子どもから大人まで世代を問わず学び、自分の頭で考え、行動することが必要であると私たちは考えています。

川崎市では、生涯学び続けられる社会を推進しているところですが、「生涯学習」や「社会教育」と言った言葉になじみのない方も多く、自分事としてとらえにくいのも事実です。

そこで、「学び」をより身近に感じていただきたいという思いから、川崎市社会教育委員20人がパンフレットを作成しました。

このパンフレットの中に記載されているメッセージ等は、社会教育委員一人ひとりの「市民の学びを支えていきたい」という願いを込めております。

令和4年度川崎市社会教育委員会議

生涯学習社会を実現しよう ～社会教育委員からのメッセージ～

「生涯を通じた学びの大切さ」

「人生100年時代」と言われる現在は、子どもから大人まで、誰もが豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたり自由に、主体的に学ぶことが大切です。このように一生を通して学ぶことを「生涯学習」と呼びます。生涯学習は学校教育の延長ではなく、その内容、方法、目的は十人十色。まずは、身の回りの気付きに目を向けてみましょう。人生で培った価値観や知識を振り返ってみることも生涯学習です。

「身の回りであふれる 学びの芽を探そう」

道端で見かけた花の名前を新しく知ったり、映画を見て新しい発見をしたり、私たちの周りを見渡すと、いろいろなところに気付きや学びがあります。最近どんなことに気付き、学びましたか？学びの芽はいたるところにあり、すでに皆さんの生涯学習活動は始まっているかもしれません。「私」の気付きや学びは「私たち」の課題や学びにつながるかもしれません。

「学びの芽を見つけたら、共に育てよう」

普段の気付きや学びを深めるために、図書館で調べたり、市民館で行われる講座を受講すると、いろいろな人とのつながりを持つことができ、新たな気付きや学び合いにつながるかもしれません。社会には様々な学びの環境があり、多くの人が学んでいます。

身の周りであふれる学びを、多様な人々とつながり合い、学び合い、さらに深めてみませんか。

「学びの花を咲かせ、学びの種をまこう」

あなたが学んだことは、他の人や地域にとって、とても価値があるものかもしれません。学んだことを日々の生活の中で活かし、地域のために役立てることができないか考えてみましょう。

市民館はそんなあなたの学びを第一線で支えます。学んだことを活かし、学びの種をまき、新たな学びの花を咲かせ、川崎らしい持続可能な社会の実現を目指しませんか。

「社会のなかで行われる学びの場」

川崎市では、市民館や図書館、青少年科学館や日本民家園など、日々の気付きや学びをさらに深めるための環境をつくり、いろいろな方と集い・つながることができます。これら社会の中で行われる教育活動を「社会教育」と呼びます。

地域の中での学びの場を広げていくためにも、社会教育は行政だけでなく、地域の様々な団体と一緒に取り組んでいくことが大切であると私たちは考えています。

社会教育委員ってなに??

川崎市では、学校関係者や社会教育関係団体、家庭教育関係者、学識などから社会教育に関わりのある方を社会教育委員として、教育委員会が委嘱しています。